



広報

つがる

2 0 0 9
5月号
No.89

●市の人口と世帯数(平成21年4月28日現在)・人口38,067人(男18,111人・女19,956人)・世帯数13,423世帯



笑顔で「おはよう」

入学式翌日の4月8日、柏小学校に入学した新1年生。黄色い安全帽子をかぶり、元気に登校。新たな学校生活に胸をふくらませていることでしょう。

豊かな人間性と想像力あふれる生徒を育む

——新木造中学校が開校——

つがる市立木造中学校

校歌

作詞 小笠原弘文
作曲 笹森 建英

一 縄文の歴史を継いで 新しく
われら今 ここに出会って学び合う
喜びも苦しさも
探し求める力としよう
ともどもに 心をひらき
ともどもに 爽やかに
ああ 静かに行こう

二 つがる野の瑞穂の育つ 四季のもと
われら今 ここに励みて鍛え合う
驚きも悲しさも
清く豊かな力としよう
ともどもに 世界をひらき
ともどもに 健やかに
ああ 確かに行こう

三 先人の知恵の深さに 導かれ
われら今 ここに交わり支え合う
語らいも沈黙も
耐えて生きぬく力としよう
ともどもに 宇宙をひらき
ともどもに 穏やかに
ああ 信じて行こう



生徒代表のことはを述べる新岡さん



新しい校歌を斉唱し、新校舎完成を喜ぶ生徒たち

開校式

館岡、木造西、木造の3中学校が統合し、21年度から新たなスタートを切った木造中学校(三浦正人校長)の開校式が4月7日、同校体育館で行われました。

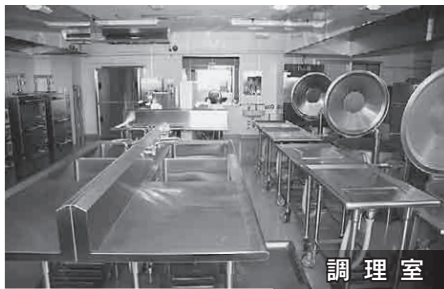
式には2・3年生347人と来賓約80人が出席。三浦校長は「立派な校舎を造ってくださった関係者の皆さんに感謝します。地域の学校として愛され、日本一の文武両道の中学校を目指します」とあいさつ。

また、生徒を代表して新岡由菜さん(3年)が「3校の伝統を生かしながら、夢と希望あふれる学校を目指し、新たな歴史を築き上げることを誓います」と決意を述べました。

完成した新校舎は、鉄筋コンクリート3階建て。体育館などを合わせた延べ床面積は9,679㎡で、内装には木材をふんだんに使用し、14の普通教室と4つの特別支援教室のほか、給食施設や各階には多目的ホールを備えています。本年度着手するグラウンド整備などを含めた総事業費は約26億円を見込んでいます。



校舎正面



調理室



保健室



体育館



コンピュータ室



多目的ホール①



教室



校章



多目的ホール②



職員室

校章と校歌

校章のデザインは、統合する3中学校の生徒から募集し、応募総数352点の中から、昨年、木造中学校3年だった山口美智子さんのデザインが採用されています。

山口さんがデザインした校章には、館岡・木造西・木造中の3校が一つになって協力し合えるように、三角形を二つに重ねて星をイメージした中に、関心・意欲・態度・勉強・生活・部活動でも輝いていけるようにと六角形で表されています。

校歌は歌人でもある小笠原弘文さん（木造林）が作詞を手掛け、旋律の統一感を考慮しながら、郷土の歴史と文化的土壌を表現する言葉を織り込み、生徒たちが知識や経験を積んで、広い世界に前進してほしいという願いが込められています。

校訓

学究

学を究め、知を練り、物事に対する認識、思考、判断の正しくできる人間に

和協

励まし、助け合い、支え合いながら、皆と仲良くし、品位に満ちた行動のできる人間に

壮健

体を鍛え、健やかに、たくましく、物事に耐えることのできる人間に

平成二十一年四月制定

作成者 つがる市教育委員会
委員長 長谷川 良幸



体育館北側